

YOU KEY プロジェクト



2024年度統合版

その1歩が、未来をひらく「カギ」となる
- Unlock your own future -



主催：南魚沼市

運営：一般社団法人 愛・南魚沼みらい塾

私たちが作る空間



中高生が自分らしく、本当に楽しいと感じることに
たっぷりと時間をかけて追求できる空間。

切磋琢磨する中学生・高校生、活動を支える大学生や地域の大人など
みんなで作り上げる、一人ひとりが輝ける場所。



あなたにとってYouKeyとは？

地域に秘められた資質を見つけ、自分の「やりたい!」と結びつける。
「人」を育てることを通じて地域の未来を拓く。



1.事業紹介

Business Introduction

p4

2.中学生・高校生の軌跡

Trajectory

p8

3.支援者

Supporters

p38



1.事業紹介



▶ YouKeyプロジェクトとは

自分の人生を主体的に踏み出す

「人づくり」

教育を起点に人材が地元還元し続ける

「仕組みづくり」

①「好き！」を追求できる空間

一人ひとりが心から面白いと思えること・ワクワクすることと向き合い、たっぷりと時間をかけて自分自身の興味の種を育て、追求できる環境の創出



②学校や学年を越えた中高生の協働

日常生活では出会うことが少ない同世代や、大学生、地域の大人など多様な人材と共に世代を超えて学び合いプロジェクトを実践する機会の提供

③自分らしくいられる「居場所」

自分と見つめ合いながら、そもそも自分とはどんな人間で、何に興味があるのかを発見し、それを思う存分に表現することができる心理的安全性の高い空間づくり



▶第4期実績報告

13 の中高・中高一貫校

六日町中1名・大和中4名
湯之谷中1名・塩沢中4名
小出中1名
六日町高6名・八海高1名
国際情報高5名・小出高1名
新潟高1名・長岡高3名
津南中等2名
高志中等1名

中高生

31 名

5 の大学・専門学校

新潟大学 10名
新潟県立大学 1名
国際情報大学 1名
長岡公務員・情報
ビジネス専門学校 1名
北里大学
保健衛生専門学院 2名

大学生

15 名

アドバイザー

4 名

関係者

120 名
以上



新潟大学 中東 先生
新潟大学 樋口 先生
国際大学 木村 様
創設メンバー 信田 様



新潟県プロティアン
・キャリア普及協会 様
国際大学 石原由佳 様
フィールドワークでお世話になった皆様
など

～ 中高生のYouKeyプロジェクト実施前と実施後での変化 ～

地元に愛着を感じている

66% → **86** %

地元と継続的に関わりたい

77% → **85** %

自分には目標や方向性がある

62% → **87** %

自分の将来は自分が動けば変えられる

84% → **91** %

▶ディレクターメッセージ

北里大学保健衛生専門学院2年

青木 優杏 Aoki Yuzu



今年度ディレクターを務めさせていただきました、青木優杏です。YouKeyプロジェクトは、好きなことは「好き！」と、やってみたいことは「やってみたい！」と素直に表現することができる場所です。今年度の中高生も各々の好き！・やってみたい！を大学生や地域の大人たちと考え、見つけ、深めオンラインの0から1を生み出していました。

参加してくれた中高生、大学生のターニングポイントとなりうるこの経験に関われたことを光栄に思います。

新潟大学3年次休学 南魚沼市地域おこし協力隊

武田 峻汰 Takeda Syunta



昨年度はメンターとして3期YouKeyプロジェクトに関わらせていただき、継続的な関わりを希望し、今年度は大学を休学してディレクターとして4期Youkeyプロジェクトを運営する立場となりました。1期から続く中高生の居心地の良い「居場所」を作り上げることに今年度も重きを置き、誰でも受け入れられる環境づくりに取り組みました。中高生にとって学校も学年も違う同年代や、普段出会わない大学生・大人と対話できるこの環境は、新たな自分を発見できる貴重な場だと思っています！



2. 中高生の軌跡



▶半年間のプログラム

第1回 5/19(日): キックオフ

塩沢公民館で行った第1回プログラムでは中高生と大学生の初顔合わせ！ユキプロの「あったかい空間」をみんなで作り上げました。



〇〇と呼んでね。みんなで「せーの〇〇」！



創作ダンス対決のグループ

第2回 5/25(土): 国際交流

国際大学のインターナショナルフェスティバルに合わせて、教室を使わせていただき、異文化交流をメインにプログラムを行いました。



体で気持ちを伝えるアイスブレイク

第3回 6/9(日): 自己理解

自分の「好き」「やってみたい」を見つけるために、自分を構成するワードを地図のように書き出す「マインドマップ」を作成し、自分の興味関心を洗い出しました。



プロティアンの方との対話

第4回 6/23(日): 大人との対話

新潟県プロティアン・キャリア普及協会から10名お招きし、多様なキャリアを持つ方々とグループに分かれてお話を聞いたり、みんなの悩みをポジティブに変換するワークを行ったりしました。

第5回 7/7(日): ユニット形成

自分の興味関心が絞られ、固まってきた段階で、類似の興味関心を持つ中高生同士で「ユニット」と呼ぶグループに分けられました。



1対1で対話する「砂場」の様子

▶半年間のプログラム

第6回 7/21(日): プランニング

興味関心の掛け算や、課題意識の分析から、アクションを考える段階に進み、どんな人にどんな風になってもらいたいか「ペルソナ」の設定を行いました。



円になって、アクションを宣言



医療ユニットMTG

第7回 8/4(日): 中間発表準備

中間発表は1人3分でこれまでの学びと、これからのプランを発表。ユニットの大学生と協力しながら、どんな発表だと聞いている人に伝わりやすいか考えました。

第8回 8/18(日): 中間発表

新潟県プロティアン・キャリア普及協会の方々をはじめ、見学に来られた地域の方を含め総勢80名にも及ぶ中間発表会をMUSUBI-BAで開催しました。※詳しくはp12へ



MUSUBI-BAでの発表の様子



フィールドワークのインタビュー

第9回 9/1(日): 振り返り

中間発表で話したプランを元に、どんなアクションをするか具体的に考えたり、フィールドワークとして地域の大人に話を聞いたりなど、それぞれがやるべきことを見つけ、実行しました。

第10回 9/16(月,祝): プランの具体化

アクションの目的を見失わないために、なぜそれを行うのかを問い続ける「なぜなぜ分析」、「ロジックツリー」を使ったアクションの具体化などを行い、細かい計画まで立てる練習をしました。



フィールドワークのインタビュー

▶半年間のプログラム

第11回 9/29(日) : 文化祭準備

廃校になった旧五十沢中学校を借り、中高生のアクションの場、地域の人との交流の場として、YouKey文化祭を開催しました。装飾や受付などもすべて自分たちで行いました。



バンドメンバーの衣装を作成中



YouKeyで結成したバンド「 $V=4/3\pi r^3$ 」

第12回 10/6(日) : 文化祭&運動会

今年の文化祭は、ワークショップから飲食提供、バンド演奏にダンス、運動会と盛りだくさん！5月から向き合ってきた自分の興味関心を地域でアクションとして行動に移した中高生がたくさんいました。

※詳しくはp13,14へ

第13回 10/20(日) : 振り返り

有志メンターによる言語化のコンテンツやユニットごとの振り返りを通して、アクションをやって終わりではなく、良かったところと次に繋がる場所を、しっかり分析する時間を取りました。



ひとり一角！似顔絵作成！

第14回 11/4(月,祝) : 最終発表準備

教育ユニットのアミーゴ自ら、この半年間をまとめるコンテンツをアクションとして実施。自分を花で表現し、今の自分を客観的に楽しく分析する時間になりました。



「人生グラフ」を紹介する高3生

第15回 11/10(日) : 最終報告

発表方法、内容は自由！ただ、目に見える成果だけではなく、その裏に隠れている、半年間を通しての変化や気づき・学びを重視した発表に、とだけ伝え当日は皆個性豊かで見違えるほど堂々とした発表になりました！

※詳しくはp15へ



MUSUBI-BAでの最終発表の様子

中間発表会

8/18(日) に六日町駅東口一階の南魚沼市事業創発拠点「MUSUBI-BA」で行った中間発表会。

アミーゴ30人は「これまでの約3カ月でどんな学び、気づきがあったか」「どんな変化を感じたか」「現時点でのアクション計画」「3カ月後どうなっていたいか」などを1人3分で発表しました。

ご家族や地域の方々も見に来られ、参加者は総勢80名以上。YouKeyアドバイザーである新潟大学の中東先生・樋口先生、国際大学の木村常務からアミーゴ全員が講評をいただいた他、新潟プロティアンキャリア普及協会の方々にもご参加、ご講評を頂きました。

写真のように、身振り手振りを入れた堂々とした発表をアミーゴが見せてくれました。



YouKey文化祭 & 運動会

【ワークショップ】

缶バッチ工房

得意のイラストを活かして、動物のイラストが描かれた缶バッチの作成、更にマイ缶バッチが作れるワークショップを開催



難民支援ワーク

難民問題を多くの人に知ってもらい、自分事として考えるためのワークショップを開催

進路のリアルを知れるワーク

大学生や専門学校と進路に悩む中高生との交流会を開催し、リアルな進路相談会を開催



マクラメ小物作り教室

国際大学の留学生とキーホルダー作りを通して交流ができるワークショップを開催

【展示 & マインドシェア】

学生目線の防災ポスター

災害時、自分の命・家族の命を守る備えを知らせるポスターを作成、掲示



YouKeySNS

校内に匿名で呟きを共有できる模造紙を設置

質問箱

回答者それぞれの人生を振り返る質問を実施

YouKey文化祭 & 運動会

【飲食ブース】



おにぎりの試食

食べれるが廃棄しなければならないお米を使い、
鮭・昆布・梅・塩の4種類のおにぎりを作り提供

米粉たこ焼きの試食

市民の健康を促進と地域医療への貢献を目標に、
米の健康面での良さを実食とポスターで発信



米粉のお菓子の試食

廃棄される古米を米粉スイーツを
リメイクし、食品ロスに訴えかける機会を創出

【ステージ発表】

YouKeyバンド

中学生5人が「みんなで盛り上げられるバンド」
を目標にバンドを結成し演奏会を実施

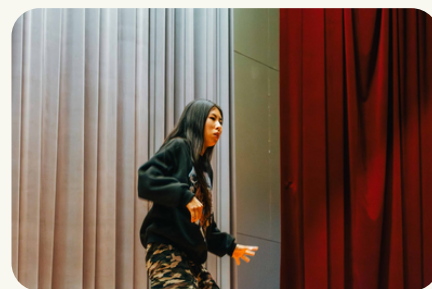


衣装と照明は
私たちが担当！



ダンス

特技のダンスを通して自分が表現したい気持ちを
1人でも多く皆さんに届けるステージを開催



【YouKey運動会】



運動会

中学生3人が協力して企画から運営までを
自分たちで担当した運動会を実施

最終発表会



～発表内容～

中間発表と同じく
1人3分間の発表を
行いました。

発表内容は基本的に
アミーゴ個人に任せましたが、
「目に見える成果」よりも
「目に見えない成果」を大事にし、

自分と向き合う時間を通して
自分の変化や成長を言葉にして
くれました。

目に見える成果 30秒～1分

アクション内容
アクションのキッカケ・背景
アクションの成果

目に見えない成果

2分～2分半

得られた学び・気づき
地域への影響
自分自身の変化・成長
自分が変わり始めたターニングポイントは？
学校生活や進路にどう活かす？
アクションをどう発展させる？ etc...

メンター最終発表会 & クリスマス会



これまでの中間発表会や最終発表会はアミーゴのみの発表でしたが、アミーゴと同様にメンターの最終発表会も開催しました！

半年間中高生の伴走をする中で得られた学びや気づきを各々の言葉で発表してくれました！

全15人の発表が終わった後には、お昼ご飯を食べつつ、プレゼント交換会を開催！和気藹々としたあたたかな空間でした。

新潟県プロティアン・キャリア普及協会の皆様のご協力

半年間を通してプロティアンの方々に多岐に渡りご協力いただきました。

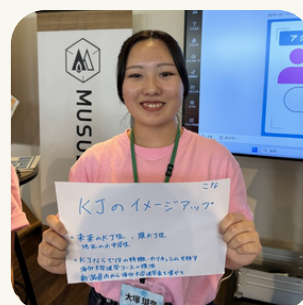
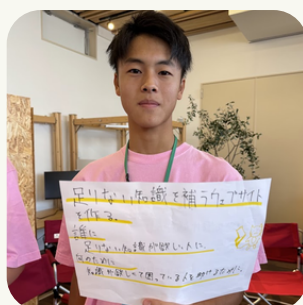
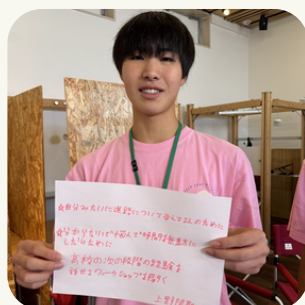
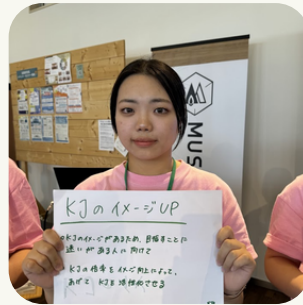
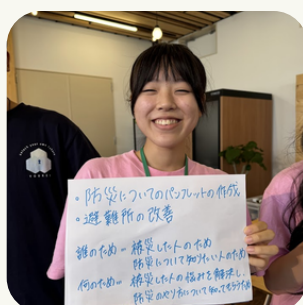
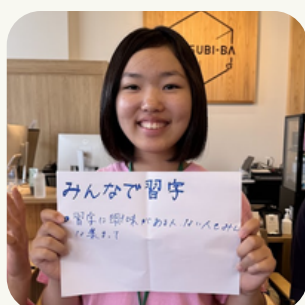
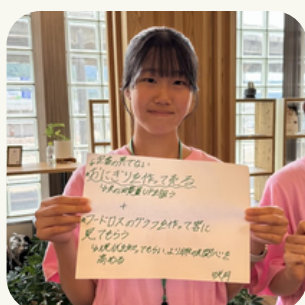
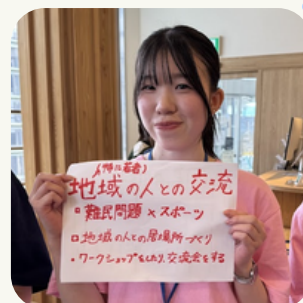
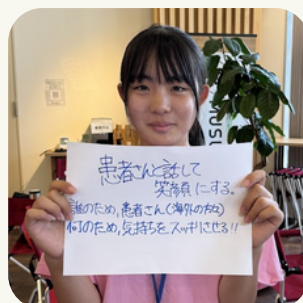
- 第4回プログラム中高生との対話
- メンターとのオンライン1on1
- メンターへのコーチングレクチャー



プログラムにお越しいただき中高生との対話をして頂いた他、大学生へのコーチング指導、キャリアコンサルを実施していただき、私たちは、プロティアンの方々がもつ人生経験や、物事の見方、考え方からたくさんの刺激を貰いました。

▶ ユニット紹介

中高生それぞれが考えるアクションプランによって「ユニット」を形成しました



～ 10代の創造性と感受性が地域を巻き込んでいく ～

YouKeyプロジェクトにおいて尊重し、重要視していることは
中学生・高校生の心の中から湧き出る内発的な興味関心や
「好き!」「やってみたい!」という感情です。

生徒が日常生活や社会に目を向けて自らテーマや課題を発見し、
試行錯誤しながら実社会で実践してみる半年間を通じて
自己肯定感や達成感を獲得します。

「自分のやっていることが世の中や社会のためになっている」
10代が多様な方面で盛んに活動する地域社会を作っていきます。

1 医療ユニット

《アミーゴ(中高生)》

小西 凜々花

高野 七実

米山 こころ

《メンター(大学生)》

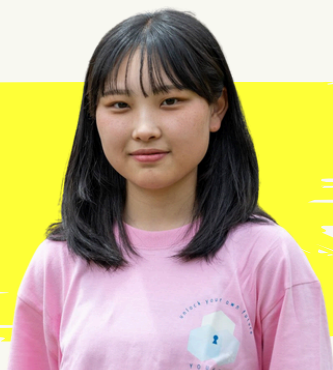
山田 竜太郎

高橋 沙和



アミーゴ

高校2年生
小西 凜々花



YouKeyを通して、たくさんの仲間とたくさんの勇気を貰いました！！
普段関わることのなかった年代、職種、環境の方々と深く関れたことで、他者から沢山の刺激を受け、自分の世界が大きく広がったことをとても実感しています。YouKeyに参加するまでは、1歩を踏み出すことに恐怖心を抱いていましたが、YouKeyのメンターの方からの応援があったことで自分が持つ力を十分に、最大限発揮することができるようになりました。

自分の進路のヒントを探したいと思い参加した4期。フィールドワークを通して南魚沼市の温かい地域医療の姿を体感し、これからの未来の地域医療の可能性と無限大に広がる“新しい”を見ることが出来ました。そんな医療の世界に私も携わりたいと自分の進路の決意も固まりました。4期を通して出会えた、面白いけどやる時は本気になる大好きなメンターさんやディレクターさん、最初からずっと私の進路に前向きな言葉で応援してくれる倉田さんに感謝の気持ちでいっぱいです。YouKeyでの思い出や出会いを胸に自分だけの道を切り開いて行きます。

高校2年生
高野七実



中学3年生
米山 ころこ



最初は不安だらけで、「気が合う子いるかな」「硬そうだな」と思っていたけれど、むしろ思っていた倍の倍以上に楽しくて、自分の将来に大きな希望を与えてくれました。YouKeyは自分の第2の家のように居心地が良くて、自分のことを強く認めてくれました。自分の成長を感じられたし、周りからも明るくなったねって言ってもらえました。ほんとうに最高に楽しかったです。

メンター

私はこのYouKeyプロジェクトが第3のスタート地点だと感じました。YouKeyプロジェクトを通して、色んな視点、考え、行動力を持つアミーゴ、メンターと出会い、プログラムを通して、自分のしたいことを見つめ直すいい機会になりました。これからも人との出会いや繋がりを大切にしたいと思います。そして、自分のやりたいことを計画して行動できるようにしていきたいと思うし、周りの人のやりたいことをサポートすることもしていきたいと思っています。

大学2年生
山田 竜太郎



専門2年生
高橋 沙和



YouKeyに参加して、南魚沼市の魅力を再発見できました。中学生～大学生までが集まって、一緒に成長して地域を盛り上げるプロジェクトを南魚沼市でやっていることの素晴らしさが、参加したからこそ誇りになりました。この半年間、沢山の学びと出会いに恵まれて、人の成長を見守る大変さと自分自身の得られるものの大きさを実感しました。普段は関わることのない中高生や大学生と過ごした半年間は、とても充実していてあっという間で、成長のある忘れられない時間になりました。

2 国際ユニット

《アミーゴ(中高生)》

小島 千陽 井上 陽南
福田 名菜 駒形 萌
富士野 美幸

《メンター(大学生)》

高橋 遼河
鎧 孝太



アミーゴ

中学2年生
小島 千陽



私は小物作りが好きで、小物作りを外国の方とすれば国際交流がもっと楽しくなると思いこのアクションをしました。やり方の説明や準備で不足で、想像していたようなアクションは出来なかったけど、来てくれたお客さんから「楽しかったです」などと言ってもらえて嬉しかったです。そして、お客さんだけでなく私も外国の方と交流することが出来てとても良い経験になりました。YouKeyをやる前は、自分の意見を上手に話せなかったけど、今は授業などで自分の言葉で話せるようになりました。

当初の私は人見知りで、何をするにも心配が勝ってしまい行動に移せませんでした。しかし、防災について興味を持ち国際的にどのような取り組みがなされているのかという疑問から国際ユニットとして動き出しました。的確なアドバイスをくれ、表でも裏でも支えてくださる頼もしい大学生の方や仲間に支えられこれまで歩んでこられました。YouKeyを通してまずは恐れずやってみようという気持ちが生えました。私にとってYouKeyは第三の心のよりどころです。

高校1年生
福田 名菜



高校1年生
富士野 美幸



私は国際ユニットで、留学生と食を通した交流を行いました。留学生との交流も自分から話しかけることを意識して、英語で頑張って話しかけることができました。私にとってYouKeyは第二の家族です！YouKeyのみんなと沢山関わったおかげでより自分から話しかける力がついたと思います。これからはYouKeyで身につけた発言する力やいろんな人との繋がりを大切にして、普段の生活から活かしていきたいです。

私は、国際大学の留学生の方々と食を通して交流するイベントを開催しました。しかし、留学生の方々と連絡を取る上で言語の壁があり、なかなかスムーズに進めることができませんでした。そんな中、国際ユニットのメンターさんや国際大学の方が手伝ってくださり、イベントは無事成功しました。このことで、自分で考えていることを相手に明確に伝えることの大切さを学びました。YouKeyでは、みんなの個性が溢れる沢山の会話を通して私自身を成長させることができ、心から参加して良かったと思っています！！

高校1年生
井上 陽南



～国際大学(IUJ)の皆様からのご協力～

国際ユニットを中心にフィールドワーク・アクション・international Festival
などでご協力いただきました。

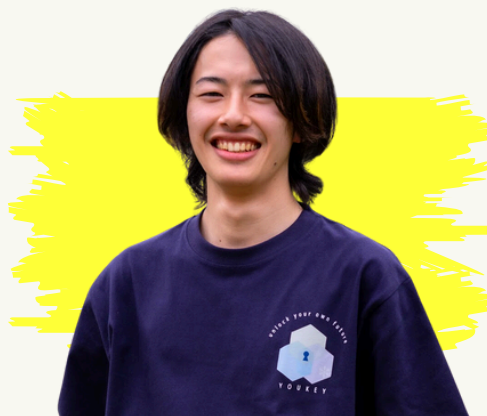


メンター

YouKeyに取り組み感じたことはコミュニケーションの重要性です。これまで仲良くなれたのは会うたびに積み上げたコミュニケーションが発揮され、より相手の事を配慮することができました。当たり前のように感じていたけれど改めて、配慮したコミュニケーションの重要性を感じることができました。

また相手に応じてコミュニケーションの仕方を変えることができました。例えば返事をすぐしてくれる人にはテンポ良く返し、じっくり考えたい相手だった場合ゆっくり時間を置いて見ながら行うことでいろんな人の深掘りをする事ができました。

大学3年生
高橋 遼河



大学2年生
鎧 孝太



YouKeyプロジェクトで出会った仲間がたくさんのことを教えてくれました。やりたい気持ちと、挑戦する少しの勇気があれば夢は実現できること。自分の夢や目標をみんなが応援してくれること。それぞれが個性豊かなメンバーで、自分が知らない世界で頑張る人や、強みを持っている人がいました。YouKeyを経験した今、自分にとって新しいことに挑戦するのがとても楽しくなりました。そしてYouKeyで出逢った仲間みんな大好きです。これからも出逢った仲間を大切にし、自分のやりたいことや興味のあることに挑戦を続けて行きたいと思います。



3 芸術ユニット

《アミーゴ(中高生)》

服部 修菜
秋山 侑奈
阿部 初実
遠藤 理菜

《メンター(大学生)》

齋藤 虎太郎
工一 真理



アミーゴ

高校2年生
服部 修菜



この半年は自分にとって意味のある半年になったと思います！私がYouKeyに入る前は、自分の本当にやりたいことは将来仕事にできないからやらないようにしようなど、自分がやりたいと思ったことをやらないで終わってました。しかし今回、自分がやりたいことをやる楽しさを知れたことで、やりたい事をやるという大切さに気づく事ができました！これから先、今回このYouKeyで学んだことを活かして、いい成長を遂げてまたここに戻って来れたらなと思ってます！本当に最高の半年前でした！

私にとってのYouKeyは「自分になれる場所」です。なぜならほとんどの人が年齢が上がるにつれて男女間の壁が高くなり、関わりが減ると思うからです。私はその壁を感じるたびに悲しくなっていました。しかし、YouKeyではメンターとアミーゴはもちろん、メンター同士、アミーゴ同士でもその壁を感じたことはありません。なので気楽に話ができ、本当の自分を出しても許される場所なので私にとってのYouKeyは「自分になれる場所」です！🐼

高校1年生
秋山 侑奈



高校2年生
阿部 初実



私は3期に引き続き今年も参加しました。今年のYouKeyで行ったアクションは、服にワンポイント刺繍をし、コーディネートすることでした。地味な作業だけど図案を1から考え、コーデの色と刺繍糸の色を合わせ、YouKeyメンバーからモデルを選んでその人を思いながらずっと縫っていました。自分の中でテーマに沿った服を選ぶのはとても苦労しましたが、無事に最終発表会までに服を揃えてコーデを組むことができて良かったです。

YouKeyに入る前の私は、人と話すのがとても苦手で怖くて、初対面で自分から話しかけに行くことがありませんでした。そんな時、友達に誘われて挑戦してみようと思い参加しました。YouKeyでは人と話すことの面白さ、笑えた時の嬉しさを知ることができました。YouKeyにいる仲間たちはみんなあたたかい人たちでもっと話したいと思いました！文化祭で私は缶バッチ工房というブースをだしました。人とコミュニケーションをとることの大切さを知れました！やってよかったなと思います！

高校1年生
遠藤 理菜



メンター

大学3年生
齋藤 虎太郎



YouKeyは中高生が「やりたいこと」を胸を張ってみんなに宣言し、それを誰からの制約を受けることなく、みんなで応援して学び合える素敵なコミュニティでした。そんなコミュニティに参加して、中高生と一緒に活動する中で、失敗を恐れず挑戦し、自分の気持ちに素直になって「好き」に真っ直ぐな姿勢で活動する中高生から多くの刺激と学びをもらいました。年齢や今置かれている立場などは気にせず、僕も自分の「好き」という感情に真っ直ぐ行動していきたいと思いました。YouKeyでみんなに出会えて良かった。ありがとう！

専門2年生
工一 真理



私は、せっかく南魚沼市に住んでいるので、この期間で何かしたいと思いYouKeyに参加しました。アミーゴをサポートするのは難しかったですが、メンター同士でアドバイスをあったことでよりよい伴走者になれたなと思います。地域のあったかさは、私にはない知識や機会などを地域の方は与えて下さったなと思いました。協力してくれる方、参加してくれる方がいるからこそたくさんのアミーゴがアクションを行うことが出来たと思います。

▶ 芸術ユニット参加イベント

スターライトサミット(星空映画祭)

芸術ユニットの高校生が、8/11(日)にや色の森公園で行われた星空映画祭にて、扇子とうちわの絵付け体験ブースを出展しました！絵をかくことが好き！絵を見ることが好き！子供たちが様々なことを挑戦する場を作ってあげたい！そんな思いから始まったこの企画。

用意した20個の白紙の扇子とうちわは即完売し、訪れた参加者によって鮮やかに彩られました！

参加者にとって思い出の品になったのではないのでしょうか。



4 食ユニット

《アミーゴ(中高生)》

野澤 樹季
小林 咲月
中澤 一輝

《メンター(大学生)》

小松 桃果



アミーゴ

高校1年生
野澤 樹季



大それたことはできないし、学校との両立ができるかどうかと懸念が残る中恐る恐るでしたが、自分の成長のためにと勇気を出して参加しました。暖かい雰囲気と"知らなかった自分"を引き出してくれた素敵な人達に支えられ、この半年間で大きく変わったと実感しています。昔から対人関係に悩むことが多く、参加を躊躇したこともありましたが、しかし、普段関わらない大学生をはじめ、ここで出会えた中高生や大人の方々からとても良い影響を受け、これから先も繋がってほしい関係、目標にしたい人、自分の「やりたい」をYouKeyは見つけさせてくれました！

私は自分のやりたいことを見つけ、行動を起こしてみたいと思い、YuoKeyプロジェクトに参加しました。初めは自分のやりたいことも不明瞭でしたが、YouKeyプロジェクトに参加する中で、メンターやディレクター、同じアミーゴからのアドバイスを受け、やりたいことを見つけることができました。また、プロジェクトの回数を重ねていくごとに自分のアクションを具体化させ、成功させることができたことから、計画したことを行動することの大切さを学びました。

高校1年生
小林 咲月



中学2年生
中澤一輝



僕のYouKeyプロジェクトに参加しての感想はとても楽しくて、次のYouKeyも楽しみだなと思えるような場所でした。そんなYouKeyで行った僕のアクションは、運動会とその景品のクッキーを配った事です。なぜそれをしようと思ったかというと、僕は元々運動も好きだし食べるのも好きだったことから、これらを活かせるアクションをしました。このアクションをしてから元々苦手であった人の前に立つことも少し克服できました。自分の短所を克服できてYouKeyに参加して良かったと思いました。

メンター

きっかけは些細なことだったのかもしれませんが、プログラムが進んでいく中でYouKeyプロジェクトへの思いが強まり、参加の意義も高まっていきました。今振り返ると、これは、プロジェクトに参加するみんなが、やる気と情熱を持って全力でプログラムに参加してくれたからだと思います。そして、このプロジェクトに参加してみて、メンターという併走者のような立場を経験し、人と向き合うスキルを学び、たくさんの成長を感じることが出来ました。また、この暖かい環境の中で活動したことで、ありのままの自分に自信を持つこともできました。たくさんの出会い、成長、思い出に感謝でいっぱいです。この繋がりをここで終わらせるのではなく、まだまだ繋がりがあって、素敵な環境を築き続けていきたいです。みんなありがとう！そしてこれからもよろしくね！

大学3年生
小松 桃果



5 地域活性化ユニット

《アミーゴ(中高生)》

青野 杏
角谷 海月
高野 真歩

《メンター(大学生)》

南雲 結夏
内田 湊聡



アミーゴ

中学2年生
青野 杏



私は、「他人の人生談を聞き、新しい視点や捉え方を知ること、視野を広げる」ことを目的としてアクションを行ってきました。プログラムを進めていく中で、自分の視野が狭いことに気づき、広げていきたいと思ったからです。具体的には、学校の先生やユキプロメンバーと対談をし、“一言で人生を表すなら？”“人生のターニングポイントは何？”といった質問をしました。最終的に、「視野を広げるために、まずは自分のことを更によく知ることが大切だ」と気づきました。たくさんの経験をさせてくれたYouKeyプロジェクトに感謝しています！

私は世界や日本で起こる難民問題についての理解を広めていこうというテーマでワークショップを行いました。参加者と一緒に考えるなかで、国際的な視点を持つことができました。アクションをする中で、様々な人の協力によって成り立っていることを実感し、最後までやりきることができました。チャレンジし続ける姿勢を忘れずに、学んだことを今後の生活に活かしていきたいです。また、これからもYouKey、南魚沼に関わり続けていきたいです！

高校3年生
角谷 海月



中学2年生
高野 真歩



4期のYouKeyではずっと自分らしくいれたし、自分のことや周囲の沢山の人のことを知ることができました！中学生3人で行った運動会のアクションは、心配なことが多くあったけど、色々な人からアドバイスをいただいて、最後までアクションをやることができました。これからもYouKeyでの経験と、たくさん得た学びを活かして、いろいろなことに挑戦して、沢山の人を笑顔にしたいです！

メンター

アミーゴやメンターが発表したことを受けて、みんながどんな気持ちでどんなことに悩んで、どんなにことを学んだのか知ることが出来ました。自分もこうだったな〜とか、私が助けてあげられることあるかな〜って共感やその先になにか手助けできることを考えていました。そう考えたい相手にみんながなってくれたことがいちばん大きいと思います。これからたくさんの人と関わりを持つ中で、みんなから得たこと、学んだことを自分の中にも取り入れて生活していきたいと思いました。

大学4年生
南雲 結夏



専門1年生
内田 湊聡



第4期は、今までアミーゴとしてメンターやディレクターと一緒にアクションやフィールドワークを行ってきましたが、いざ自分がメンターとなってアミーゴを支える立場になった時、上手くコミュニケーションが取れるか、先輩メンターさんらのようにサポートすることが出来るだろうか、という不安がありました。しかし、アミーゴと関わっていくうちに、話と笑顔を自然と引き出せるようになりました！YouKeyとはこれからも関わっていきたいと思っています！

6 教育ユニット

《アミーゴ(中高生)》

西尾 来愛 大塚 瑚奈
小島 陽良 前澤 芽衣
上野 陽聖 中川 緑
福井 落心

《メンター(大学生)》

五十嵐 春瑠
大原 直也
小田島 なご実



アミーゴ

高校3年生
西尾 来愛



初めは何をしようかすごく悩んでいたのですが、国際情報高校に通っていることもあり、学校の生徒数を増やせるような活動をしたと思いました。誤解されている点や改善すべき点を見つけ論理的に分析しようと試みました。途中、乗り越えられない壁にぶつかり肩を落としたこともありましたが、そのおかげで柔軟に物事を考えて新たな方法で解決する力を手に入れられました。また、沢山の方々に支えていただき、人との繋がり大切さも改めて感じる事ができました。これからもこういった感情や考え方を大切にしていきます。

私が学んだことは、頼ることと自分でやることの区別をつけることです。やりたいことを見つけていく中で、誰かに頼り切って自分は何もやらなかったり、逆に一人でやろうとして失敗することがあったので、自分で可能かどうかの判断して最低限助けをもらうことが大切だと学びました。また、自分とは違う考え方や発想の仕方を持つ人と関わる中で、自分と比較し自分自身についての深堀りをする事ができたし、いろんなアイデアをもらうことができました。

高校2年生
小島 陽良



高校2年生
上野陽聖



YouKeyに誘われた時は面白そう！と思いましたが、人見知りなので知らない人ばかりで嫌だな、行きたくないなと思っていました。いざ行ってみるとアミーゴやメンターの人達はとても優しく、フレンドリーに接してくれました。そして2回目が楽しみになり、次はまだかなと思うようになりました。中間発表や最終発表の準備は大変だったし、自分を深堀る回の際は沢山考えさせられて頭が飛びそうになりましたが、そんなことがあってもYouKeyはとても楽しく僕にとっての「第3の居場所」です。

初回は、周りがキラキラして見えて、私の居場所か不安でした。文化祭&運動会を全力で楽しんだり、アクションについて悩んで気持ちが下がったり、私の特別授業を開講してみたり、まさに『笑いあり、涙あり(?)笑』の全15回で、各回に強い思いがあります。また、なかなか自分の意見が出せない中、私に向き合って一緒に悩んでくれたメンターのお陰で、私は自分の意見を主張できるようになりました。YouKeyを通して得た繋がりや、学びはこの先の人生に活かしていきたいです！初めの頃とは違い、今ではYouKeyは『私の居場所』です！！

高校3年生
福井 落心



高校3年生
大塚 瑚奈



私は高校で海外大学進学コースに所属しています。そのコースが今年度で廃止になることを受けて、将来の海外大学進学者をサポートしていきたいという思いからYouKeyに参加しました。活動する中で、自分でできることへの限界を感じ、海外大学進学同窓会のコミュニティを活用していきたいと考えました。私のアクションはYouKey終了後、高校卒業後がメインとなるので、プログラム期間中は今後のアクションの為の準備をしたり、多くの方の話を聞きに行ったりしました。沢山の学びが得られた半年間でした。

中学2年生
前澤 芽依



私がユキプロを通して1番プラスになったことは、改めて新潟の魅力に気づけたことです。今までは新潟の悪いとこしか見えていなくて、ただただ都会に行きたい、もっと広い世界がみたい、と思っていました。しかし、YouKeyに出会い、新潟市から南魚沼市に通うようになると、新潟の広さを実感しました。それだけでなく、新潟だからこそできることもあることも気づけました。私はアミーゴとして唯一新潟市から通っていて、大変な部分もありましたが、プラスの部分の方が大きかったです。3ヶ月間ありがとうございました！

友達が昨年楽しそうに参加していたことから、今回の参加を決めました。私のアクション内容としては、現在通っている高校のイメージUPを図るというものです。自分の興味関心からアクションを決め、何に向かってどう取り組んでいけば良いかなどのプロセスもYouKeyのプログラムから自然と考えることができ、悩んだ時には相談できる頼りになる大人の方、メンターとして伴走してくれる大学生、色々な人の助けを借りて自分の理想とするものに近づけたように思えます。

高校3年
中川 緑



メンター

大学2年生
五十嵐 春瑠



メンターとして活動していく中で、本当に今期は個性溢れる人たちと一緒に参加できてとっても楽しい時間を過ごせたなと思っています。半年間という長い期間でしたが、長いと感じるのではなく、半年がとてもあっという間に感じるようなものでした。メンターは経験しましたが、これからはさらに他の関わり方についても考えていきたいと思っています。

教員を目指している私は「中高生と関われる実践の場」としてYouKeyプロジェクトに参加しましたが、その中で沢山の出会いと新しい気づきを得ることができました。アミーゴと伴走するメンターとして関わる中で、自分の意見を言うことと相手の話を聞くことのバランスや、人それぞれの考え方を受け入れることの大切さを学ぶことができました。また、何をするにもできない理由をつけて挑戦してこなかった自分にとって、自分の目標に向かって真っ直ぐ進んでいくアミーゴの姿はとても大きな刺激になり、自分に正直になって挑戦する気持ちを忘れずに生活していこうと思う事ができました。YouKeyプロジェクトでの沢山の出会いに感謝をしながら、これからも様々なことに挑戦していこうと思います。

大学3年生
大原 直也



大学2年生
小田島 なご実



私は南魚沼市で高校生活を過ごし、探究活動に力を入れていました。また、教員を目指しているということからも、探究活動を支援したいと思い、「南魚沼」と「探究」というワードから参加を決めました。YouKeyでは、メンターとしてアミーゴのやりたいことやアイデアを深ぼってだけでなく、メンターも一緒に悩んだり、自己理解に向けて取り組んだりして成長できたと感じます。アミーゴのアクションをサポートしていく上で、アミーゴたちの成長を実感し、もっと南魚沼でみんなの成長を見たいと思うようになりました。YouKeyは、学校間、地域間を超えた新たなコミュニティだと思います。これからも、たくさんの人がYouKeyに関わることで、若者から地域を盛り上げてほしいです！

7 音楽ユニット

《アミーゴ(中高生)》

《メンター(大学生)》

大島 果野
中川 麻衣子
青木 永笑

滝沢 もな
上村 空
井 彩乃

堀内 颯太
小田 瑛司
峯田 彩羽



アミーゴ

中学3年生
大島 果野



私はアクションに辿り着くまでがとても大変に感じました。具体的なことを考えるのは難しく、私は考えるのが苦手で自分って今まで全然考えてこなかったのだと実感しました。それでも、一緒に悩み元気づけてくれるメンターさんと、否定することなく「いいね」と言い合える仲間の存在のお陰で最後まで楽しく続けられました。また、たくさんの人に支えられているんだという自覚を持てたことで、やっと自分自身の足で前に踏み出せた気がします。私にとってYouKeyは、心の居場所です。

「バンド」私はこれをアクションとして取り組みました。その中で私は、コミュニケーション、自分の意見を言えるようになったこと、自主的に取り組めるようになったことが自分の成長点だと思っています。そして中でも高校に入って新しい人間関係を作っていくうちにコミュニケーションが上手くとれるようこのYouKeyで培ったことを生かしていきたいなと思います。そして、YouKeyプロジェクトの暖かい人たちに会えたことがこの活動に参加してよかったと思うところです。みんな大好き。

中学3年生
中川 麻衣子



中学3年生
青木 永笑



私はバンドを結成して「みんなが楽しめる場所づくり」をテーマに文化祭やその他のイベントでライブをしました。その結果沢山の人に「楽しかった」「よかったよ」と言ってもらえてとても嬉しかったです。私はユキプロが終わっても、「みんなが楽しめる場所作り」をテーマに自分で音楽イベントを作って、実践し、日頃の疲れやストレスを吹き飛ばすようなイベントを開催しようと思います。これからも新潟や南魚沼に貢献し、自分にできることを行動していきたいと思います。YouKeyほんとに楽しかったです！

行けない回が多かったけど、メンター、ディレクターを中心にみんながカバーしてくれたおかげでずっと楽しく過ごせました！私はこの期間でありえないくらい成長して自分でも驚いています。YouKeyに入ってから話すこと、繋げることなどがもっと好きになりました。将来も見えてきたきっかけでもあります！学校の少し閉鎖的な空間とは違い、YouKeyという新しいコミュニティは第2の家であり、新しい仲間は第2のファミリーです！！自分が自分らしくいれるすごい場所だと思っています。

高校2年生
滝沢 もな



中学2年生
上村 空



今年のYouKeyで感じたことはYouKeyの人たちはみんな仲がいいなと思いました。それにみんな色々なことに夢中になれて、文化祭とかめっちゃ楽しくなっていたからとても楽しいYouKeyだったと思います。今年は初めての参加だったけど、めちゃくちゃ楽しい体験ができました。来年は部活が忙しくなるため参加できるか分かりませんが、高校生になったらまた参加したいと思っています！

中学3年生
井 彩乃



YouKeyに入って初めは不安な気持ちもあったけど、メンターさんやアミーゴの人たちみんなが優しくとても安心しました。飽きることなく、いろんな経験をつむことができYouKeyでしか取り込めない栄養素があると思いました。私は途中までの参加になりましたが、クリスマス会にも誘ってただけで、久しぶりに会ったみんなも前と変わらずに接してくれてとても嬉しかったです。とても充実した半年でした！

メンター

YouKeyでは半年間で大きく成長したアミーゴの姿を見て、自分らしくいることの大切さを改めて学びました。また、メンターとしてアミーゴと伴走したことで、自分らしさの発掘方法と磨き方についても学ぶことができたと思います。自分らしさの発掘方法はコミュニケーションスキルを用いて様々な質問を投げかけること、想いを言語化すること、自分らしさの磨き方は好きなこと、得意なことをアクションに移すことです。YouKeyはみんなの自分らしさが輝く素晴らしい場所だったなと思います。

大学3年生
堀内 颯太

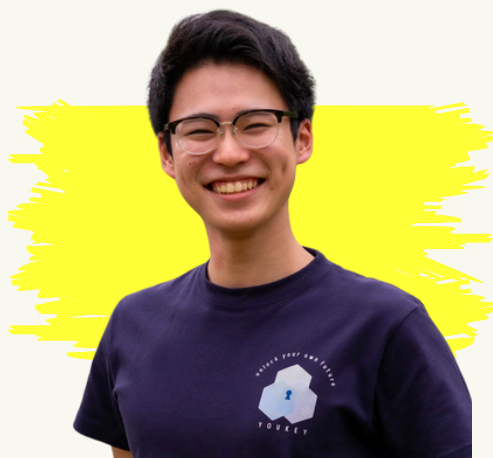


大学2年生
峯田 彩羽



私は音楽ユニットのメンターとして、YouKey文化祭でのステージアクションと一緒にやり遂げました。アクションが決まる前の興味関心を広げるワークや、自己理解のためのワーク、アクションを決めてから、実現に向けた工夫や取り組み等を通して、実際にアクションをするアミーゴだけでなく、メンターの私たちも成長を感じていました。アドバイザーではなく、共に走る伴走者として悩むことや、落ち込むことも多くありましたが、それ以上の達成感や喜び、感動を得ることができました。普段出会わない人との新しい繋がりや、自分の価値観のアップデート、人として成長できた活動だったと感じます。

大学2年生
小田 瑛司



この半年間のYouKeyプロジェクトは、私の視点を大きく変えてくれました。当初、私はコミュニケーション論の本を読み、知識を蓄えることばかりを重視していました。実践する機会がないまま、頭でっかちな状態が続いていたのです。しかし、3つの大きな出会いが訪れます。自分のアミーゴが1人で全てを準備し、80人の観客を魅了したダンスパフォーマンス。そこで聞いた「緊張していない」という予想外の言葉は、私の固定概念を覆しました。次に、フィールドワークを通じて自己理解を深める中高生との出会い。既存の枠にとらわれない新しい視点での探究は、私の視野を広げてくれました。そして、音楽で自己表現に挑戦するバンドチーム。彼らの姿は、表現方法の無限の可能性を教えてくれました。これらの経験は、理論中心だった私を実践の場へと導いてくれました。今では、学生団体のおにぎりプロジェクトや健康食品ビジネスのインターンにも積極的に取り組んでいます。まさに、理論のメガネを外して見えた新しい景色だと感じています。

▶音楽ユニットアクション



「自己理解ワークショップ」開催

YouKeyで自己理解の大切さを実感し、カードゲーム「エンゲージメントカード」を活用し、若者が、自分はどんな価値観を大切にするのかを知る機会を創出しました。



エンゲージメントカード

様々な価値観が書かれたカードを、自分と対話しながら取捨選択し、チームで共有することで「自分らしさ」を発見するゲーム

引用：<https://engagement-card.com/>



3. 支援者の皆様

▶フィールドワーク紹介

自らが持つ興味や問いを、各分野のプロフェッショナルの方々にぶつけることで、この地域から「生きた学び」を得ることができます。学びを通して、地域を知り、自分を深めるプロセスが生まれました。中学生・高校生が主導するインタビューの様子をご紹介します。

アート合宿 乙川 様

萌気園院長 黒岩巖志 様

国際大学 石原 様

一般社団法人SOSOTEC 中原 様

株式会社 島田組 様

国際大学 留学生

塩沢商工高等学校教諭 富樫 様

Quark,INC CEO 風間 様

魚沼産夢ひかり 伊藤 様

衣裳デザイナー 富永 様

高校教諭 長谷川 様

国際情報高校校長 遠藤 様

国際情報高校卒業生 松島 様

FMゆきぐに 羽吹 様



ダンサー 角谷 様

六日町小学校教頭 富士野 様

神保ラボ 神保 様

湯沢町地域おこし協力隊 飯田 様

中学校教諭 野上 様

ヘヴンズカフェ 様

株式会社 竹治郎 様

南魚沼市総合防災訓練

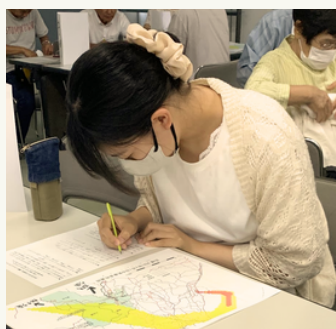
鑑賞型哲学対話講師 河野様

国際情報大学教授 佐々木 様

フリースクール WAKAME 様

ゆめのき学園 様

YouKeyアドバイザー 信田 様



▶関係者の皆様より

国際大学 常務理事

木村 昭 氏



「疑似海外体験が変化を生み出す」

今年、初めてコメンテーターの役割をさせていただきました。それまでも間接的にYouKeyとの接点はありませんでしたが、顔合わせ、中間報告、最終報告と間をあけてアミーゴ、メンターの皆さんに直接お会いすると、噂に聞いていた「YouKeyは変化を生み出す場」ということを実感しました。初回の顔合わせの時は多くのアミーゴが控えめでおとなしい印象でしたが、最終報告時のプレゼンテーションをする時には堂々として力強い人間に変わっていて本当に驚きました。特に、国際大学の学生との出会いについて何人かのアミーゴが話をしてくれて、「最初に外国の人に英語で話しかけた時はドキドキした。何とか通じてとても嬉しかった」と聞いた時は、これこそが国際人への第一歩だと感じました。

市内に国際大学があることは南魚沼市の大きな特徴のひとつです。国際大学のイベントに参加して下さる市民の方々は年々増えており、中でも小中高校との交流は受け入れる学校の児童、生徒さんにとっても訪れる国際大学の学生にとっても大変楽しい交流の時間をもたらしているようです。

これからもYouKeyが国際大学を活用してアミーゴに疑似海外体験をしてもらい、それをきっかけに外国の人々や文化に興味を持ち、世界と日本の架け橋になる人材が南魚沼で多く育っていくことを願っています。

▶関係者の皆様より

新潟大学 経済科学部 准教授

中東 雅樹 氏



「You Keyプロジェクトでのワクワク感」

YouKeyプロジェクトで経験するワクワク感は、将来社会で活躍するために必要なワクワク感であるといえる。それは、不安感とセットになっているからである。これに気付いたのは、メンターとして関わった学生がYou Keyプロジェクトを振り返る最終発表会でプロジェクト開始当初に抱いた感情として「不安」を挙げていたことである。

YouKeyプロジェクトに参加した中高生、大学生、そして運営するディレクターは、基本的にこれまで経験していないことに取り組む。たとえば、YouKeyプロジェクトの初めてのプログラムでは初対面の人と話をしなければならないし、途中では普段関わりがない大人たちと話をしなければならない。また、プロジェクトの進行はほぼ暗中模索である。これらに共通して抱く感情は「不安」であろう。その後、不安感は、いろいろ話をして相手を知り、プロジェクトにおいてはさまざまな人とのサポートやかかわりを通じて霧が明けてゴールが見えることで、期待感さらにはワクワク感に転化していくと考えられる。

このような不安感を起点にしたワクワク感は、実のところ、会社で新しい仕事に取り組むときや、新しく事業を立ち上げるときに現れる。学校教育はどうしても手取り足取りになることが多い。人間形成の面からみれば、YouKeyプロジェクトのように未経験のことに果敢に取り組む機会が必要不可欠であろうし、学校教育を補完するものとして位置づけていく必要もあるように思われる。

▶関係者の皆様より

新潟大学 教育基盤機構
教学マネジメント部門 准教授
樋口 健 氏



「殻を破る」

YouKeyプロジェクトを、立ち上がりの第1期から今日の第4期まで、アドバイザーとして見守ってきた。どの期においても、半年間の懸命な取り組みを経て、決して誇張でなく「別人のように」成長する子どもが現れ、驚かされる。(写真を見せられないのが残念だが) 表情や言葉、振る舞いが一変して活力に満ち、まるで生まれ変わったように感じられるのである。自己と向き合い、心の有り様を見定めながら主体的に進める活動は大人でも非常に大変である。これを成し遂げた子どもには、「自分の殻を破り、新たなステージに達する」成長実感があったのではないか。

視点を第4期の取り組みに移してみると、今期は学校教育の課題解決をテーマとして取り上げた子どもが複数現れたのが一つの特徴であった。学校教育の課題は、当事者である子どもには、大いに関心の湧くテーマであろう。しかし実際は、教員も含め当事者であるだけに、教科としての探究の中では扱うことが難しい。この難しいテーマに取り組んだ今期のYouKeyプロジェクトは、まさに市民主導の社会教育の本領発揮である。学校教育との連携により「公教育の殻を破る」可能性を示したといえる。

YouKeyプロジェクトも第5期に入る。地域の中で存在が定着し、運営も安定した感がある。事業としては、将来への飛躍的な発展に向けて様々な検討を行う良い時期だろう。「子どもと地域の未来のためにYouKeyとして破るべき壁は何か？」議論を重ね、一層ワクワクするビジョンと取り組みを創造してほしい。自分にできる協力は何でもするつもりでいる。

▶関係者の皆様より

YouKeyプロジェクト創設メンバー
ベネッセ 未来の学びデザイン300人委員会
信田 絵里香 氏



「目指したかったユキプロの姿」

多くの方々に支えられ、YouKeyプロジェクト第4期を大成功で終わったこと、大変誇らしく思っています！これまで携わってくださった多くの皆様に感謝申し上げます。

立ち上げた4年前、こういう場所があったら良いよね、それに向かって進んでいこう！と当時のメンバーで話していた世界にだいぶ近かった第4期だったのではないかなと思います。自分の好きなことを好きと言え、ありのままの自分や相手を受け入れ合える雰囲気、いろんな世代が交流し、選択肢や視野を広げながら自分で何かやり遂げてみる成功体験、また行きたいと思える居心地の良い居場所、どれも私が中高生時代欲しかった世界です。この半年間、中高大生がどんどん絆を深め合っていく姿を見て、うわ～羨ましい！私も混ざりたい！と思うほどすごく良い場所になったと思います。

（そして、みんなもちろん混ぜてくれるんです！）そんな場を作ってくださった4期の関係者の皆様、本当にありがとうございます！私はこのYouKeyプロジェクトが自慢で誇りで、大好きです。

そうはいっても、YouKeyプロジェクトはまだまだ成長中。「完璧」や「正解」がなかなかない分野ですが、アドバイザーとしてYouKeyで大事にしている軸はずらさず、5期のディレクターたちの色が存分に出るパワーアップした5周年を迎えられるように精一杯努めて参りますので、皆さん引き続きご支援の程をよろしくお願いいたします！



問い合わせ

一般社団法人 愛・南魚沼みらい塾

✉ youkey.mirai@gmail.com
☎ 025-788-1828(平日10:00~16:00)

＼ 各SNSで活動状況を更新中 /

